

# 在宅ケア従事者が泣かない 世界を作る！

看護学部 看護学科 武 ユカリ Take Yukari

## 先生の研究について教えてください。

上の表題は、私の大好きな「SPY FAMILY」の主人公の台詞「子どもが泣かない世界、それを作るために俺はスパイになったんだ」をお借りして、私の研究に臨む気持ちを表現しました。

最近、「カスタマー・ハラスメント」が大きな社会問題として報道されるようになり、在宅ケアの現場で起こる事案を指す「在宅ケアハラ」という言葉も生まれています。私は特に在宅ケア従事者が被害者となる状況について調査し、対策について検討する研究を進めてきました。また、在宅医療における倫理的問題についての取り組みや、倫理コンサルテーションに関する研究に取り組んでいます。

## これまでの研究で何が分かってきましたか。

在宅療養者や家族の大多数は、暴力・ハラスメントとは無縁です。しかし訪問看護師、他の在宅ケア従事者に対する調査で、被害に遭うことは決して稀ではなく、リスクマネジメントが必要だと考えられています。訪問看護を対象とした調査では、地域連携が良くないと、精神的暴力、セクハラが発生割合が多く、地域連携が大切であることも示されており、特定の職種や事業所に限らず地域での対策が求められています。また在宅医療における倫理的問題についての調査では、臨床現場での関心は高いものの話し合う機会はそれほど多くないことがわかっており、教育や検討会などの機会が必要であると考えています。

## これからどう社会に貢献していきたいですか。

在宅療養者、家族の皆さんに質の高いケアを安定して提供できるよう、在宅ケア従事者の人権や尊厳が守られ、大切にされる環境づくりが必要です。そのためには、在宅ケア従事者が暴力・ハラスメント対策の基本的な知識を身につけ、安全対策を講じることが当たり前になる社会を作っていかなければなりません。在宅ケア従事者の職場特性に応じた対策の視点やポイントに関して研究を進め、学ぶ機会を提供し、社会的な対策が進むよう努力していきます。また、在宅医療における倫理的問題について学習する機会を提供し、倫理的問題とは何か、解決に向けてどのように話し合うのかなど臨床現場での検討方法が分かり、さらに当事者だけでなく、専門家を含めた組織のコンサルテーションを受けられる仕組みを作りたいと思っています。

### 〈略歴〉

平成15年3月 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻修士課程修了 修士号(社会健康医学)取得  
平成31年3月 大阪市立大学大学院看護学研究科博士後期課程修了 博士号(看護学)取得  
平成21年4月 神戸常盤大学短期大学部 看護学科 講師  
平成30年4月 関西医科大学 看護学部 講師  
平成30年4月 関西医科大学大学院 看護学研究科 講師  
令和 4年4月 現職

### 〈学会等の役職〉

- 日本生命倫理学会 評議員・推薦理事
- 日本在宅医療連合学会 評議員
- 日本在宅ケア学会 査読委員
- 日本産業看護学会 査読委員
- 日本プライマリ・ケア連合学会 広報委員
- 関西医科大学総合医療センター臨床倫理・合意形成センター 外部委員

### 〈著書〉

- 分担執筆「在宅ケアの悩みごと解決マップ ケースで現場の問題「見える化」します」医歯薬出版株式会社2023
- 分担執筆「強みと弱みからみた地域-在宅看護過程第2版+総合的機能関連図」医学書院2023

### 〈科研費〉

- 訪問看護における暴力防止のためのe-learningによる教育プログラム開発(基盤C)2019
- 訪問看護利用者、家族による暴力の危険予知訓練プログラム構築と実施効果の検討(基盤C)2015

### 〈論文〉

- サービス利用者による訪問看護師への暴力と訪問看護ステーションの地域連携との関連、日本看護科学学会2019
- 訪問看護師が受ける暴力・ハラスメントの実態調査-ストレスを受けやすい職場特性について- 産業精神保健2018
- 訪問看護師にとっての対応困難事例の困難要素について-テキストマイニングソフトを用いた個別面接調査の分析結果より- 日本在宅医学学会誌2017

